

2023年6月30日

第25期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急ハロートッグ

# 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )	154,220	( 負 債 の 部 )	583,819
流 動 資 産	123,188	流 動 負 債	274,976
現 金 及 び 預 金	1,863	買 掛 金	21,623
売 掛 金	51,078	短 期 借 入 金	160,241
商 品	53,893	一 年 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金	58,008
貯 蔵 品	9,336	未 払 金	11,511
前 渡 金	15	未 払 費 用	7,332
前 払 費 用	5,066	未 払 事 業 所 税	327
そ の 他 の 資 産	1,511	未 払 法 人 税 等	572
仮 出 金	423	未 払 消 費 税 等	7,762
		預 り 金	483
		賞 与 引 当 金	4,324
		役 員 賞 与 引 当 金	2,790
		そ の 他 流 動 負 債	0
固 定 資 産	31,031	固 定 負 債	308,842
有 形 固 定 資 産	17,291	長 期 借 入 金	303,426
建 物 附 属 設 備	13,696	退 職 給 付 引 当 金	5,416
機 械 及 び 装 置	0		
器 具 及 び 備 品	3,595	( 純 資 産 の 部 )	△429,598
		株 主 資 本	△429,598
無 形 固 定 資 産	472	資 本 金	10,000
ソ フ ト ウ ェ ア	28	資 本 剰 余 金	34,818
施 設 利 用 権	444	そ の 他 資 本 剰 余 金	34,818
		利 益 剰 余 金	△474,417
投 資 そ の 他 の 資 産	13,266	そ の 他 利 益 剰 余 金	△474,417
投 資 有 価 証 券	0	繰 越 利 益 剰 余 金	△474,417
差 入 保 証 金	13,266		
合 計	154,220	合 計	154,220

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 資産の評価基準及び評価方法
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
その他有価証券  
市場価格のない株式等 移動平均法による原価法
  - (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法  
通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

商品	総平均法
貯蔵品	個別法
3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
無形固定資産	定額法
4. 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。
賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員賞与引当金	役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。
5. 収益及び費用の計上基準  
当社はペット用品の販売及び関連サービスを行っており、ペット用品の販売については顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。また、当該関連サービスについては、顧客が便益を享受した時点で収益を認識しております。
6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項  
控除対象外消費税等 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

## 当期純損益金額

当期純損失	9,899千円
-------	---------